



## 営業時間

### 第九条

- (1) 当館の施設の営業時間は、次のとおりとします。  
行庵（朝）七時半～九時半（昼）十一時半～十四時（夜）十七時半～二十一時  
ラウンジ（午前）八時～十一時（午後）三時～四時半

2 第1項の時間は、臨時に変更することがあります。

## 利用規則の遵守

第十条 宿泊者は、当館内において、当館が定めて当館内に掲示した利用規則に従っていただきます。

## 宿泊継続の拒否

第十一条 当館は、お引き受けした宿泊期間中といえども、次の場合には宿泊の継続をお断りすることがあります。

- (1) 第二条第3号から第10号までに該当することとなったとき。
- (2) 前条の利用規定に従わないとき。

## 宿泊の責任

### 第十二条

当館の宿泊に関する責任は、宿泊者が当館の玄関帳場（フロントオフィス）において宿泊の登録を行った時、または客室に入った時のうちいずれか早い時に始まり、宿泊者が出発するため客室を離れた時に終わります。

2 当館の責に帰すべき理由により宿泊者に客室の提供ができなくなったときは、天災その他の理由により困難な場合を除きその宿泊者に同一または類似の条件による他の宿泊施設をお断りします。この場合には、客室の提供が継続できなくなった日の宿泊料金を含むその後の宿泊料金はいただきません。

3 貴重品は備え付けの金庫にお入れになるかフロントへ直接お預けください。

4 当館は、消防法令に適合している旅館として防火セイフティマークを表示していますが、万一の火災等に対処するため、旅館賠償責任保険に加入しております。

## 免責事項

### 第十三条

当館からのコンピューター通信のご利用に当たっては、お客様ご自身の責任にて行うものとします。コンピューター通信のご利用中にシステム障害その他の理由によりサービスが中断し、その結果利用者がいかなる損害を受けた場合においても、当館は一切の責任を負いません。また、コンピューター通信のご利用に当館が不適切と判断した行為により、当社および第三者に損害が生じた場合、その損害を賠償していただきます。

## 客室追加使用料規定

- (1) 午後二時まで、チェックアウトタイムをこえる1時間につき宿泊料金の十分の一
- (2) 午後六時まで、宿泊料金の二分の一
- (3) 午後六時すぎ、宿泊料金の全額

予約の人数が減った場合の取消料は予約の項と同じ。